

御代田町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画 【概要版】

令和3年3月

1. 一般廃棄物（ごみ）物処理基本計画について

御代田町（以下「本町」という。）では、平成23年3月に策定された「御代田町一般廃棄物（ごみ）処理基本計画」を平成28年3月に見直し、ごみの減量化や資源循環を実践するための基本方針や数値目標を掲げ、計画を指針として取組みを推進しているところです。それから5年が経過し、人口増加や高齢化の進行、SDGsの達成を目指した国際的な潮流、令和2年12月より佐久市・北佐久郡環境施設組合における焼却処理の開始及び余剰エネルギーの積極的な活用等、本町を取り巻く情勢は大きく変化していることから、資源循環やごみ処理に係る新たな目標や取組みを定めることとしました。

■ 計画期間

計画期間は、令和3年度（2021年）から令和7年度（2025年）の5年です。

2. 基本理念・基本方針

■ 基本理念

町民・事業者・行政との協働によるSDGsの推進

■ 基本方針

方針1 町民、事業者、行政の役割分担と協働による資源循環活動を推進します。

- 町民、事業者、行政のパートナーシップの推進
- ごみの3Rに係る施策の総合的な展開
- 数値目標（家庭系ごみ／事業系ごみ）の達成
- 環境教育、資源循環に係る情報提供の推進

方針2 分別排出の徹底と資源循環システムの充実を図ります。

- 資源物の分別を徹底
- 可燃ごみのエネルギー利用の推進
- 新たな分別品目の検討

方針3 ごみ処理の効率化及び災害時の適正処理を推進します。

- 組合構成市町との連携強化
- 民間活用によるごみ処理効率化の推進
- 災害時の処理体制の構築

※SDGs : Sustainable Development Goals = 持続可能な開発目標

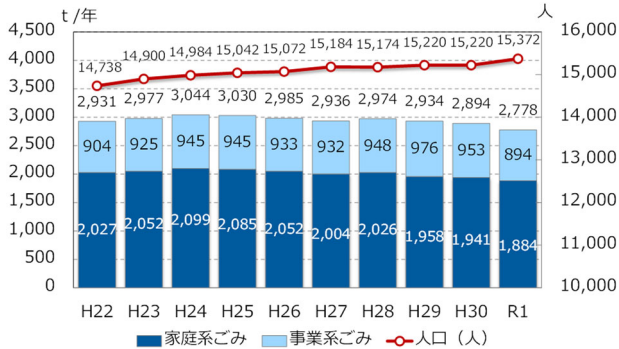
3. ごみ処理の現状と課題

■ごみ量

平成 22 年度から令和元年度までの 10 年間のごみ量を次に示します。

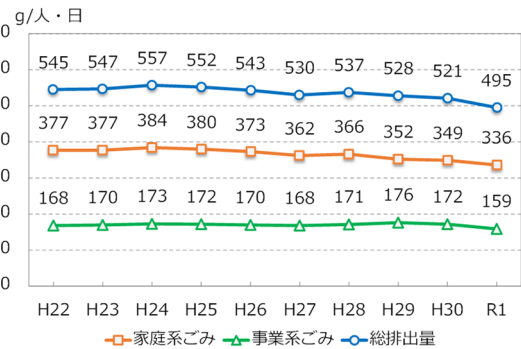
現状 1 年間排出量

人口は 4.3%増加していますが、ごみ総排出量は 5.2%減少しています。



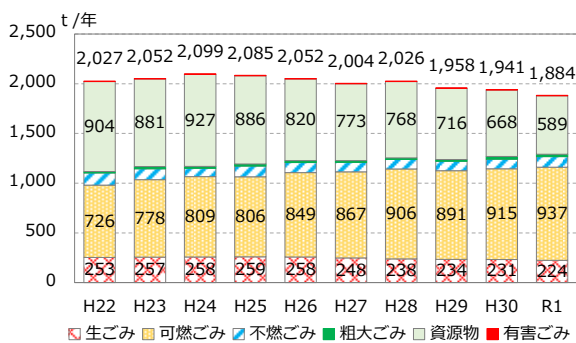
現状 2 1人1日当たりごみ排出量

1人1日当たりごみ排出量は 9.2%減少しています。



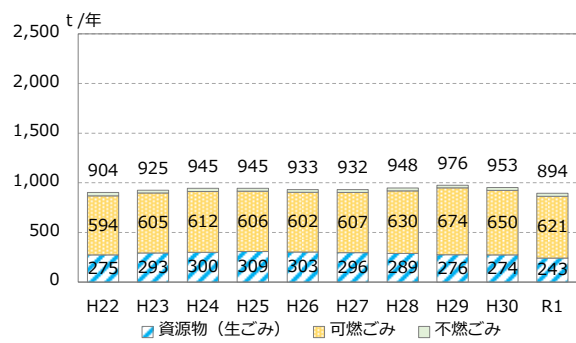
現状 3 家庭系ごみ

家庭系ごみの排出量は減少傾向となっています。



現状 4 事業系ごみ

事業系ごみの排出量はほぼ横ばい状態となっています。



■国、県実績との評価

町民はごみ減量、資源回収を積極的に取組んできました。その結果、全国及び県の実績平均値を比較すると、本町の 1 人 1 日当たりの総排出量及び家庭系ごみ排出量は少なく、リサイクル率は高い状況となっています。

項目		全国 (H30)	長野県 (H30)	本町 (H30)
1 人 1 日当たりの総排出量	g/人・日	918g	811g	521g
1 人 1 日当たりの家庭系ごみ	g/人・日	638g	554g	349g
リサイクル率	%	19.9%	20.6%	24%
最終処分率	%	9.4%	8.1%	12%

■ごみ処理の主な課題

- ・現状にとどまることなく、さらにごみを減らしていくために発生抑制、再利用を推進すること。
- ・集団回収の推進、資源ごみの分別収集の徹底により資源化率を向上すること。
- ・民間の処理施設を活用し、ごみの資源化を推進すること。
- ・発生抑制、再利用、資源化を推進し、処分率を削減すること。

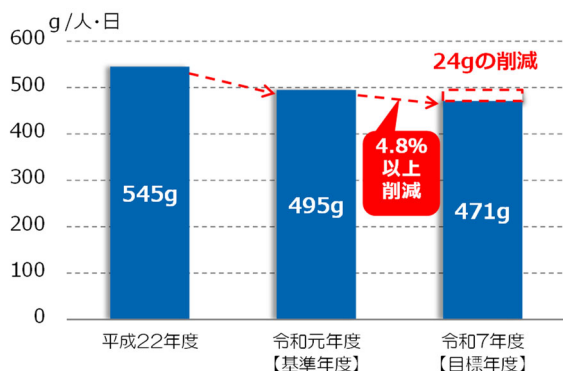
4. 目標の設定

■ 目標

令和元年度実績を基準に、令和7年度までの5年間で達成を目指し、次の重要な目標を設定します。

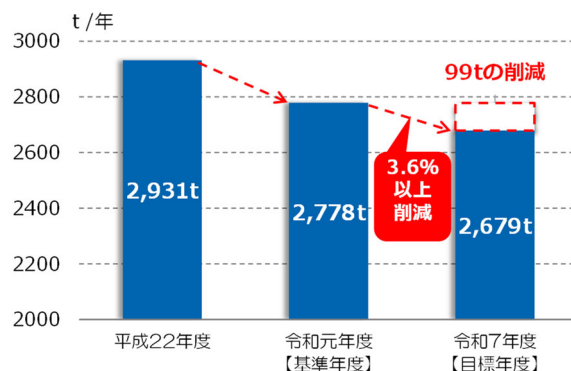
目標1 1人1日当たりごみ排出量の削減

令和7年度までに、1人1日当たりごみ排出量を24g（4.8%）削減します。



目標2 ごみ総排出量の削減

令和7年度までに、ごみ総排出量を99t（3.6%）削減します。（平成24年度比12%削減）



目標3 資源化率の推進

令和7年度までに、資源化率を約22%以上にします。

目標4 最終処分率の削減

令和7年度までに、最終処分率を約12%以下にします。

■ ごみの減量化・資源化の目安

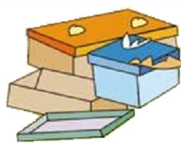
- マイバックを持参し、レジ袋をもらわないと…



1枚当たり **5g** 減量



- 雑紙、お菓子の箱等を資源化すると…



1個当たり **20g** 資源化



- 生ごみを堆肥化すると…



1人1日当たり **112g** 減量



- 古紙類（新聞紙、雑誌、広告、古本等）を資源化すると…



1回当たり **180g** 資源化



5. 目標達成に向けた施策

これからは、次のような施策の推進を通じて、町民のみなさんとともにごみ発生抑制・資源化の目標の達成を目指します。

基本計画	施策
発生抑制・資源化	エシカル消費の普及・促進
	マイバックの活用促進
	使い捨て容器等の使用抑制
	生ごみの肥料化
	エコクッキングの普及
	生ごみの水切りの徹底
	食品ロスの削減、資源化
	リース、レンタルの促進
	リユースの推進
	フリーマーケット、イベントの支援
	ごみに係る地域組織・ネットワークづくり
	集団回収の普及
	家庭系ごみ袋の有料化の継続
	事業系ごみの有料化の継続
	事業系ごみの減量化・資源化
	排出事業者と収集運搬許可業者へのごみの減量・資源化に関する指導の強化
	リサイクルの推進
	プラスチック資源循環の推進
	啓発活動・環境教育の推進
収集運搬	ごみ集積所の維持管理
	新たな分別品目の設定及び収集体制の整備
中間処理	生ごみ肥料化の継続
	サーマルリサイクルの推進 マテリアルリサイクルの推進
最終処分	最終処分場の適正管理及び将来計画
災害廃棄物対策	災害廃棄物処理体制の構築
	支援協定締結先等との連携強化
	組合及び組合構成市町との協議・調整
その他	環境美化運動・不法投棄防止対策の推進
	適正処理の困難な廃棄物への対応
	一般廃棄物会計基準の検討

御代田町一般廃棄物処理基本計画【概要版】

御代田町 町民課

〒389-0292 長野県北佐久郡御代田町大字馬瀬口 1794 番地 6

T E L : 0267-32-3114

F A X : 0267-32-3929

E m a i l : miyota@town.miyota.nagano.jp